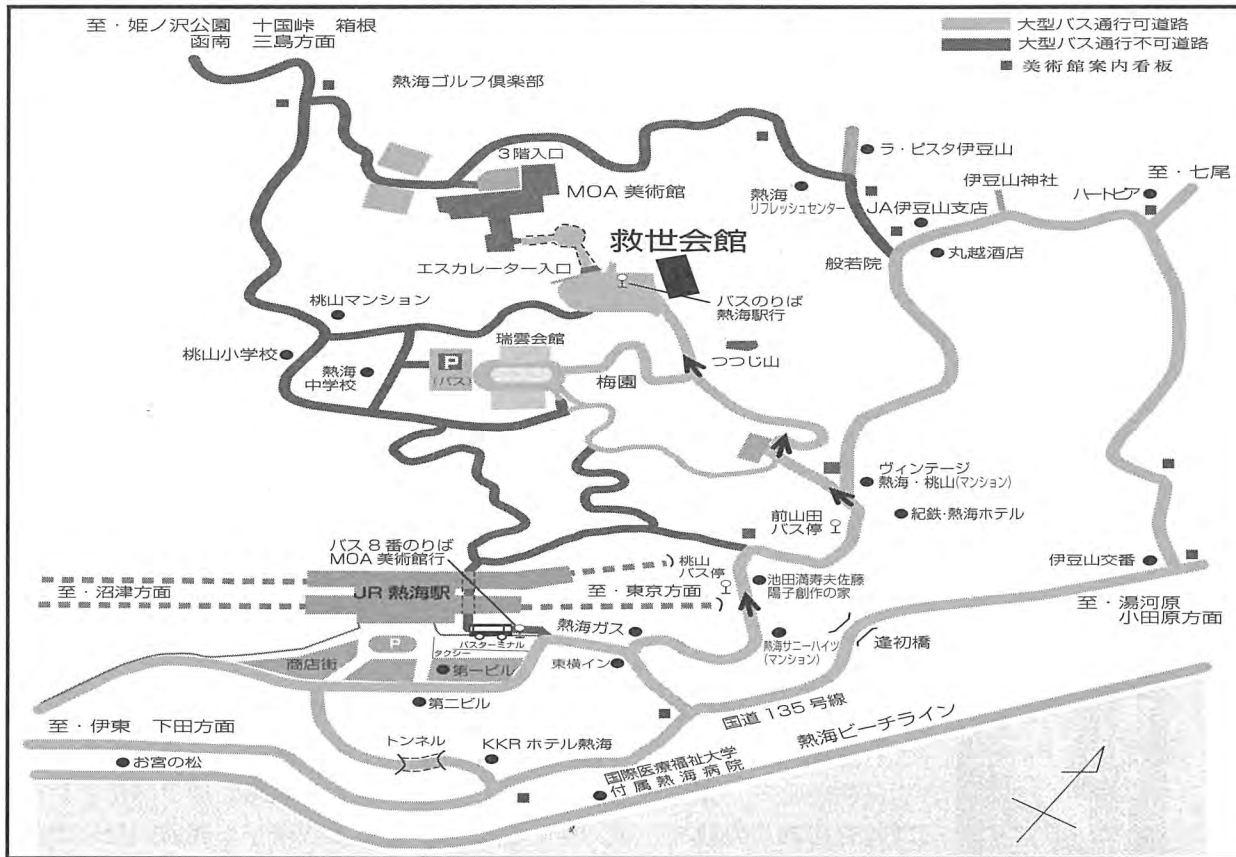


交通アクセス

会場：救世会館

住所：〒413-0006 熱海市桃山町26-1



JR 熱海駅よりタクシー 5分・バス 10分・徒歩 20分

大会当日は熱海梅園梅まつりの開催及び、MOA 美術館のリニューアルオープン時期と重なるため、熱海市内は大変な混雑が予想されます。自家用車でのご来場はご遠慮くださいますようお願いいたします。

第64回 静岡県PTA研究大会 熱海大会 参加申込書

学校PTA

No.	氏名
1	
2	
3	
4	
5	

参加負担金合計 _____ 円也
(地区P連事務局へ地区P連指定日までに提出)

領収書

平成 年 月 日

学校PTA様

金額 _____ 円也

但し県P研究大会参加負担金 _____ 人分として正に領収しました。

_____ P連(協)

受領者 _____ ㊟



第64回 静岡県PTA研究大会 熱海大会 ご案内

「ご挨拶」

私たちPTAは、子どもたちが心身ともに健康に成長できる環境づくりに向けて、学校・地域と連携を図りながら活動を展開しています。しかし近年、家族形態の多様化や地域社会とのつながりの希薄化など、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化し、家庭教育力の低下が指摘されています。今までは考えられなかった新しい問題も発生し、様々な課題を抱える家庭が増えています。

静岡県PTA連絡協議会では、PTA活動の原点は家庭にあり、めざすべきは家庭教育力の向上、すなわち親の力の向上であることを再確認しました。この原点に帰って今一度、子どもの教育について親は第一義的な責任があることを自覚し、自らの家庭での取り組みを改めて見つめることが重要と考え、今年度の活動方針を

「親力・家庭教育力を高めるPTA活動の推進 ～家庭・学校・地域の連携のもと強い絆をつくる～」

として、取り組んでいます。

本年度の開催地である熱海は、♪真冬を知らざる常春熱海～病めるも怠り憂いも忘る ああこの楽土は我らが住むまち♪、坪内逍遙作詞の市歌が市民に歌われるように風光明媚の地でおもてなしの心に溢れ、静岡県PTAの仲間の皆さんを温かくもてなします。

この地で、今年度の活動の集大成を確認し合い、それぞれのPTAの次年度へ向けた実り多き大会になることを願っています。

静岡県PTA連絡協議会

会長 川崎 秀和

- 趣 旨 この大会は、県内のPTA代表者が一堂に会し、会員相互の連携を図り、さらに保護者と教師が役割を認識し、今後のPTA活動に対する方向性を学び合う集いである。併せて、この会の功労者・功労団体を表彰する。
- 主 催 静岡県PTA連絡協議会
- 後援(予定) 静岡県教育委員会・熱海市教育委員会
(公社)日本教育会・(公財)日本教育公務員弘済会静岡支部
- 期 日 平成29年2月18日(土)
- 会 場 救世会館(熱海市)
- 参加負担金 1人 1,000円
- 参加申込 ●「参加申込書」に負担金を添えて地区P連事務局へ地区P連の指定日までにお申込みください。
●申込者には「入場整理券」を送付しますので、当日御持参下さい。

大会スローガン

親力・家庭教育力を高める PTA 活動の推進

～ 家庭・学校・地域の連携のもと強い絆をつくる ～

第64回 静岡県PTA研究大会《熱海大会》日程

◆ 受付		11:45～12:30
オープニングセレモニー		12:30～12:45
1 開会式	(1) 開式のことば・歓迎のことば (2) 国家斉唱 (3) PTAの歌斉唱 (4) 会長あいさつ (5) 来賓祝辞 (6) 来賓紹介・祝電披露	12:45～13:15
2 表彰式	(1) 表彰	13:15～13:40
	休憩	13:40～13:55
3 アトラクション		13:55～14:15
4 研究実験委嘱PTA発表	(1) 発表 (2) 感謝状贈呈	14:15～15:25
	休憩	15:25～15:45
5 記念講演	(1) 講師紹介 (2) 記念講演 演題 「親力を高める～原点は家庭教育・一翔両断！」 講師 哀川 翔氏	15:45～16:50
6 閉会式	(1) 次期開催地代表あいさつ (2) 閉式のことば	16:50～17:00

平成28年度 研究実験委嘱 PTA

地区	委嘱PTA	指定研究領域	実践の重点事項
東部	御殿場市立 高根小学校 PTA	6 広報活動	(1) 魅力ある広報紙を工夫しよう。 (2) 会員を繋ぎ、意識を高め、役立つ情報を提供する広報活動に努力しよう。 (3) 情報化時代に適応する多様な情報提供を工夫しよう。
中部	藤枝市立 藤枝中学校 PTA	4 人権・共生	(1) 命の尊さ、他を思いやる豊かな心を育む活動を推進しよう。 (2) 家庭・学校・地域が連携して人権共生意識の高揚を図ろう。 (3) 他団体とも連携し、いじめや虐待・暴力を根絶しよう。
西部	袋井市立 袋井北小学校 PTA	5 健康・安全	(1) 心身ともに健康な子どもを育てよう努力しよう。 (2) 子どもの食生活の向上に努力しよう。 (3) 学校・地域・警察等と連携し、子どもを危険から守ろう。(交通安全・防犯等)

記念講演

講師 哀川 翔氏

演題 「親力を高める～原点は
家庭教育・一翔両断！」

プロフィール

生年月日 1961年5月24日
出身地 鹿児島県(徳島県生まれ)
血液型 AB型
趣味 釣り、ゴルフ
資格 普通自動車免許
大型自動二輪車
国際C級ライセンス



【出版本】



平成27年に芸能生活30周年を迎えた哀川翔氏。

これまでの生い立ち、仕事、趣味、家族のこともを含め5人の子どもを持つ父親として、家庭教育のあり方、親力を高めるためには？はたまた地域社会のあり方等を、哀川家の教育方針を交えて楽しく講演いただきます。

プレずに生きれば道は拓ける！一翔両断!!
(2016.9.23 KADOKAWA / 角川マガジンス)

オープニングセレモニー 熱海中学校・多賀中学校 吹奏楽部

熱海市は、天与の温泉と海・山の景観美、住む人々のおもてなしと市政発展への弛みない努力によって発展の道を歩んでまいりました。その沿革は、明治22年(1889)熱海村が、伊豆山村、泉村、初島村を合併して、新しい熱海村となり、上多賀村と下多賀村は合併して多賀村となりました。明治24年(1891)に熱海村は熱海町となり、昭和12年多賀村と合併して熱海市が誕生しました。さらに、昭和32年網代町と合併して現在に至っています。

そうした地域性が今に継承され、初島小中学校、泉小中学校といった小規模一貫校をはじめ市内10校、そのうち吹奏楽部がある熱海中学校と多賀中学校が今回初めて合同演奏でオープニングを飾ります。

アトラクション

熱海芸妓の“をどり”初春「華の舞」

熱海市では現在、熱海芸妓(げいぎ)を熱海の代表文化であると捉え、積極的に内外にアピールしています。熱海は全国でも屈指の芸者街。厳しいお稽古をつんだ芸妓は、踊りや三味線など日本の伝統芸能で宴を盛り上げるプロフェッショナルです。現在約70の置屋(おきや)に120名余りの芸妓が活躍しており、PTAの仲間もプロの芸妓として活躍しています。

熱海では、年間を通じて芸妓見番(置屋の組合)の公開をはじめ、唄と踊りといった伝統芸能を身近にご観賞いただけます。

国際観光温泉文化都市・熱海ならではの、明治大正時代から続く“粋”な日本の伝統文化を熱海でお楽しみください。